

# 巨大地震に備えた防災まちづくりを推進

問い合わせ 危機管理課 ☎229-3281 📠223-6247

津市では巨大地震などの津波により、沿岸部市街地の浸水被害の発生が危惧されています。その対策として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、避難所の整備をはじめ、津波避難ビルとして利用できるような市有施設への外付け階段の取り付けなど、巨大地震に備えた防災まちづくりを進めています。

## 避難所へのガラス飛散防止フィルム貼り付け **平成26年度実施済み**

福祉避難所として活用することとしている北部市民センターと西部市民センターにガラス飛散防止フィルムを貼り付けました。



事業費(予算額)  
500万円



## 南が丘会館の増築工事(避難所の整備) **平成26年度事業**



平成27年3月1日  
供用開始予定

災害時における避難所の確保と地域コミュニティの場として、南が丘会館を増築しています。

事業費(予算額) 1億3,555万6千円

## 津波避難施設(防災物流施設)の整備 **平成26~27年度事業**

雲出伊倉津町内に大規模災害時に緊急物資を一時的に集約・保管し、市内各地の避難所へ配送する防災物流施設を整備します。



平成28年4月  
供用開始予定

平成26年度事業費(予算額)  
用地取得費4,052万8千円  
建設費 7,549万8千円  
平成27年度事業費(予定)  
建築費 4億5,000万円